

波高通信



<第110号 令和5年11月>

スローガン 「チーム波佐見」～希望への挑戦～

第68回 長崎県美術展覧会

前号に続いて、第68回長崎県美術展覧会において受賞・入選した作品を紹介し、各部門で受賞したそれぞれの作品をご覧ください。

<デザイン部門>



NBC長崎放送賞

「いただきます、世界。」
3年4組 楠本 葵

◎作者コメント◎
食料自給率をテーマにした作品です。日本は先進国の中でも食料自給率が低い国で有名です。自給率が低いことは日常であり実感しませんが、この作品を見て少しでも危機感を抱いて欲しいという期待を込めて制作しました。

<洋画部門>



KTNテレビ長崎賞

「いつかは花のように」
2年4組 小嶋 心葉

◎作者コメント◎
「いつかは花のように」は今若く可愛い女の子やいきいきと咲く花もいつかは老い、枯れていくことをテーマに制作しました。今を大切に老いていく道りを華やかにという想いを込めて。



<デザイン部門> 新鋭賞

「生死体」
1年4組 野中 凛香

◎作者コメント◎
近年、「インターネット依存」による問題が若い世代を中心に話題になっています。この作品はインターネット依存に陥ってしまった学生を「生きた死体」として表現し、制作しました。

<写真部門> 新鋭賞

「Summer Twins」
2年4組 相川 瑞希

◎作者コメント◎
写真はあなたにとって何ですか？この作品は大空を仰ぐ双子の姿を写したものです。写真一枚だけで、その場の情景を描きます。双子の表情や動きから描かれる物語を想像してほしいです。



<工芸部門> 新鋭賞

「ゆらぎ」
1年4組 松永 奈央



◎作者コメント◎
この作品は自分の好きな雨の雫が落ちた時に広がる波紋を形にしたいと思い作成しました。縞模様はマスキングテープで表現しました。完成した作品を見て、イメージしたとおりに完成したので良かったです。

「畑ノ原登り窯」窯焚き

10月21日（土）から22日（日）に、中高連携陶芸教育の一環として、陶芸部が国指定史跡である「畑ノ原登り窯」での窯焚きを行いました。

どのような焼き上がりになっているか、作品を手取る日を楽しみにしています。



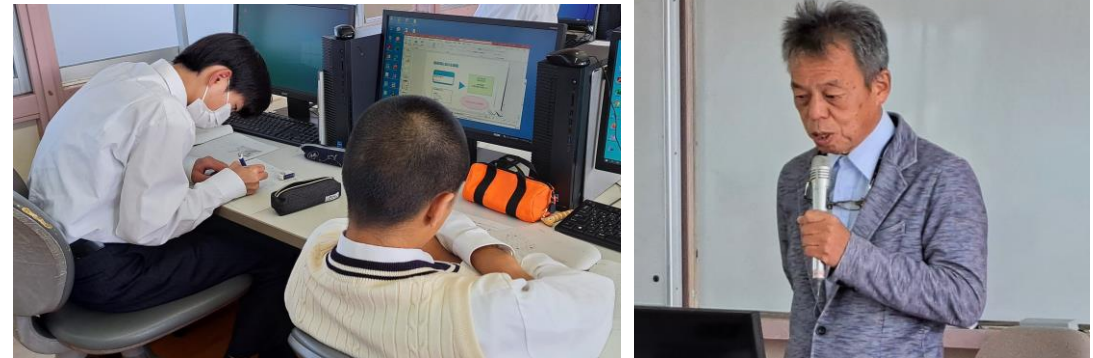
認知症サポートセミナー

10月13日（金）波佐見町地域包括支援センターから久保田渚紗様をお招きし、1年生を対象に認知症サポートセミナーを開催しました。ロールプレイを通して、認知症だけでなく、家族の気持ちや実践的なサポートの方法も理解することができました。



キャリア教育セミナー

10月13日（金）株式会社高山の代表取締役社長である小林善輝様をお招きし、商業科2年生を対象にキャリア教育セミナーを開催しました。波佐見焼の歴史と波佐見町の活性化に向けて、続けてこられた取組をお話しいただきました。波佐見校生に向けた熱いメッセージをいただき、地域に対する誇りとチャレンジすることの大切さを学ぶことができました。



薬物乱用防止講話

10月12日（木）佐世保地区保護司会から藤武透様をお招きし、薬物乱用防止講話を実施しました。高校生の視点に合わせたご講話とDVD視聴を通して、薬物の危険性を理解し、絶対に手を出してはいけないと実感することができました。



11月の主な行事

- | | |
|--------------------|------------------------------|
| 1日（水）芸術鑑賞会 | 15日（水）避難訓練 |
| 2日（木）生徒会役員任命式 | 20日（月）期末考査時間割発表 |
| 7日（火）2年インターンシップ～9日 | 1年商業科キャリア教育セミナー |
| 10日（金）1年ビジネスマナー講座 | 22日（水）鴻の巣塾・人生の達人セミナー |
| 14日（火）2年人権教育 | 27日（月） 期末考査 ～12月1日（金） |